

## 登山道で見つけた植物

沼尻～見晴～赤田代間は、湿原、池塘、森林などバラエティ豊かなコースです。見晴と沼尻では標高差が約200メートルあるため、生育している樹木や花の違いに注目してみてください。



ワタスゲ



モウセンゴケ



ウラジロヨウラク



オオバミゾホオズキ



ノネチドリ



ハクサンチドリ



ナナカマド



ゴゼンタチバナ



ナデツ窪登山道は管理者のいない登山道です。雪崩・滑落・遭難等の危険があるため、残雪期の通行は控えてください。  
尾瀬沼地区運営協議会

# 尾瀬 報

沼尻～見晴版

2023. 6. 22

沼尻から見晴間の登山道は、森林歩きを楽しむことができます。樹木の香りに癒やされながら、気持ちの良い新緑の中を歩いてみませんか。



ベンチが設置され、開放されていますが、トイレと売店は利用できないためご注意ください。



沼尻川と平行する登山道です。尾瀬沼の水は沼尻川を流れ、尾瀬ヶ原へ注がれます。



ベンチが設置されています。池塘に映る風景を眺めながら静かな時間が流れます。



白砂沢の登り下りは岩場が続きます。降雨時は、沢のようになるので気をつけましょう。



緩やかな登山道ですが、傾いた木道があります。濡れた木道は滑りやすいので気をつけましょう。



レンゲツツジが鮮やかに咲き、見頃を迎えていました。